

千葉県は元気な高齢者へのアプローチを開始します

薬剤師・薬局による 元気な高齢者への健康アプローチ事業

薬局・薬剤師が、地域の多様な主体（多職種・他機関）と連携して、薬局以外の場所でお薬・健康相談等を実施し、地域の健康情報拠点としての機能の更なる強化を図る



患者のための薬局ビジョン推進事業

現状

薬局・薬剤師の地域住民による主体的な健康の維持・増進の支援(健康サポート)を推進するため、平成26年度にモデル事業を実施し、平成27年度には、平成26年度事業で把握した課題や好事例等を踏まえ、事業内容の充実・発展を図るとともに、健康サポート機能を有する薬局(健康サポート薬局)の基準の作成等を行うなど継続的な取組を行ってきている。

今後、健康サポート薬局の推進・活用を図ることを含め、規模や立地条件等様々な薬局が全体として、健康サポートや地域包括ケアに貢献できるようにしていくことが必要であり、かかりつけ薬剤師・薬局機能を明確化し、将来に向けた薬局再編の姿を示す「患者のための薬局ビジョン」を平成27年〇月に策定。かかりつけ薬剤師のいる薬局としてかかりつけ薬局が機能するよう、ビジョンを実現するための具体的な施策を進めていく必要がある。

このため、平成28年度においては、

1. 患者のための薬局ビジョン実現に資するかかりつけ薬剤師・薬局機能の強化のためのテーマ別のモデル事業
2. 患者のための薬局ビジョン実現のための実態調査・ロードマップ検討事業を実施することとする。



事業概要

H26・27年度事業

薬局・薬剤師による健康サポートの取組を推進(モデル事業、基準作成等)

次のステップ

H28年度事業

健康サポート薬局も含めた薬局全体のかかりつけ薬局機能の強化に向けた患者のための薬局ビジョン実現のための事業(テーマ別モデル、実態調査・ロードマップ検討事業)

事業イメージ案

1. 患者のための薬局ビジョン実現に資するテーマ別モデル事業

メニュー事業

2. 患者のための薬局ビジョン実現のための実態調査・ロードマップ検討事業

患者のための薬局ビジョン(「門前」から「かかりつけ」へ)の実現のための具体的な施策を検討する上で参考となるよう、薬局の実態(立地条件、店舗面積、開局時間等)を調査し、ビジョン実現のためのロードマップや具体の施策を講じる上での留意点等を検討する。

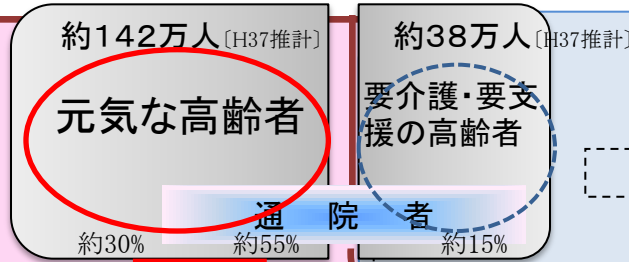
- ①地域全体のかかりつけ薬剤師・薬局機能強化のための連携推進事業
・地域全体のかかりつけ薬剤師・薬局機能の強化を図るため、その地域の特性等に応じた地域の薬局同士の連携方策を検討・実施する。
- ②多職種連携による薬局の在宅医療サービスの推進事業
・かかりつけ医を中心に多職種連携を図りつつ、薬剤師が在宅訪問を必要とする患者を把握し、在宅医療サービスを提供する取組を推進する。
- ③電子版お薬手帳を活用した地域の先進的な健康サポート推進事業
・様々な健康情報(食事・運動情報)などとリンクした電子版お薬手帳の活用を地域の中で推進し、総合的な健康サポート機能の充実を図る。
- ④薬局・薬剤師によるアウトリーチ型健康サポート推進事業
・地域の多様な機関と連携し、薬局以外の場所でお薬・健康相談などを実施し、薬局・薬剤師の機能強化を図る。

薬剤師・薬局による元気な高齢者への健康アプローチ

イメージ図

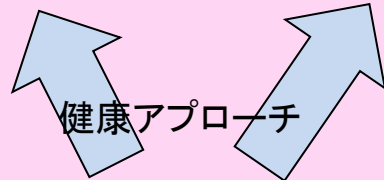
新たな施策

従来の施策

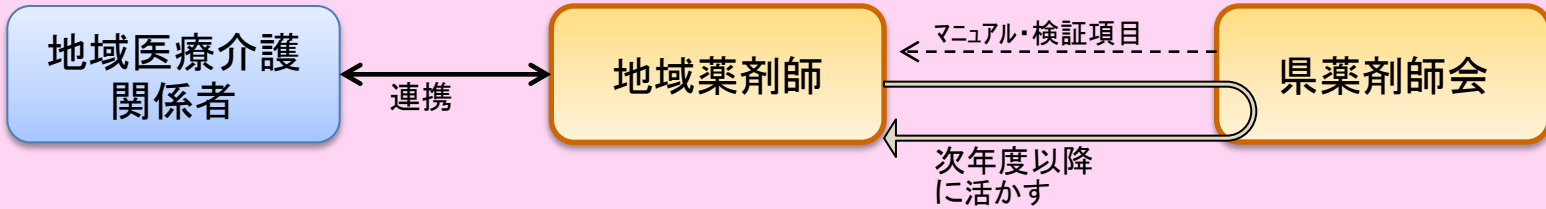


医療・介護関係者によるサポート
居宅療養管理指導等
 在宅医療薬剤師養成事業等では
 約300人の薬剤師を養成。以降継続

活動の場		居住の場
①市町村が実施する健康展等	②高齢者が集う場 ・老人大学、高齢者向け講座等	③高齢者施設 ・サービス付き高齢者住宅 ・有料老人ホーム等



健康アプローチ
 ㊦介護予防の徹底
 ㊧通院者の薬の管理
 ㊨かかりつけ薬剤師機能の周知



健康アプローチの内容と今後の展開

課題	施策		期待される効果	今後の展開
1 介護予防の徹底	認知機能チェック	チェックシートを用いたチェックを行い、認知機能に支障があると思われる方に、かかりつけ医や地域包括支援センター等を紹介	①要介護・要支援となる高齢者の減少 適切な時期に医療機関を受診 ②健康志向の向上 ③多様な機関との連携構築	今般の結果を検証し、その結果を市町村や関係機関に提供の上、アウトリーチ先を追加し、より一層元気な高齢者を増やしていく。
	血圧測定等の健康チェック	血圧測定等による健康チェック 27年度事業を活用し、血液検査の紹介		
2 通院者の薬の管理	お薬・健康相談	薬剤師によるお薬・健康相談 スイッチOTC薬医療費控除への相談応需	①薬剤師の業務について理解 身近に相談できる薬剤師の必要性を認識 ②薬剤のアドヒアランス向上 ③かかりつけ薬剤師・薬局の増加	
	残薬相談	事前にアプローチ団体、訪問先等に残薬バッグを配付し、助言等		
	薬剤師による薬剤管理の助言	薬剤師が服薬管理に支障があると思われる者の薬の管理状況を確認。 アプローチ団体、訪問先等には事前に対象者を照会		
3 かかりつけ薬剤師機能の周知	かかりつけ薬剤師の周知	高齢者がかかりつけ薬剤師について理解し易い資材(例えば体験型資材)を作成し、各アプローチ先で使用		